

九州北部豪雨災害を体験して

- 松末地域の被災前の状況
- 平成24年 九州北部等豪雨災害を被災して
- 松末地域自主防災会の立ち上げ
- 平成29年 九州北部豪雨災害を被災して
- 復興・復旧へ向けての対応
- 今次出水期に向けて 自分達で出来ること

松末地域コミュニティ協議会
伊藤睦人

1、松末地域の概要

- 世帯数：250世帯 750人

- 谷底平地に
 - 小河内川、乙石川、赤谷川
 - 県道52号線
 - 11集落が点在

朝倉市東部の中山間地域

















コミュニティバス

ここは

乙石

朝倉市

時刻表

おのりタクシー予約部
朝倉駅前 乙石コース
「乙石」

Table with multiple columns and rows of text, likely a bus timetable. The text is small and difficult to read, but it appears to contain route information, departure times, and contact details for the bus service.















2、平成24年7月九州北部等豪雨での被災

- 松末小学校 単位時間雨量79mm 3時間累加雨量209mm
- 人的被害なし ・山腹崩壊 ・河川護岸流失 ・道路寸断
- 集落の孤立(最大14日間)7月3日、7月14日















3、自主防災会の立ち上げ

福岡県、朝倉市からの指導

- 松末地域自主防災マップの作成
 - 集落代表の検討会
- 松末コミュニティ自主防災会、防災計画の立案
- Jアラートによる連絡体制の確認
- 避難訓練・救助訓練の実施
- 日常に於ける意識化
 - ・小学校運動会に於ける応急担架リレー
 - ・コミュニティイベントによる接待活動 → 避難時に於ける炊き出し

松末地区自主防災マップ（対象：水害、土砂災害）

このマップは、地域の防災計画策定に活用されています。最新の情報がない場合は、地域の自治体で作り直してウェブページなどで公開により活用してください。

※ 図例によっては、情報の提供等の状況が異なる場合があります。
 ※ 自治体によっては、最新の情報がない場合は、地域の自治体で作り直してウェブページなどで公開により活用してください。

凡例

土砂災害警戒区・特別警戒区域

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

危険箇所

このマップの中で赤い点線は危険箇所です。

- 常に洪水のおそれがある箇所
- 常に土砂災害のおそれがある箇所
- ✕ 周辺に常に洪水のおそれがある箇所

※ 2019年7月土砂災害警戒区域等指定区域に指定されています。

避難所

- 避難所
- 避難所（土砂災害警戒区域内にあり）

※ 土砂災害警戒区域内に避難所がある場合は、避難所を指定していません。

その他

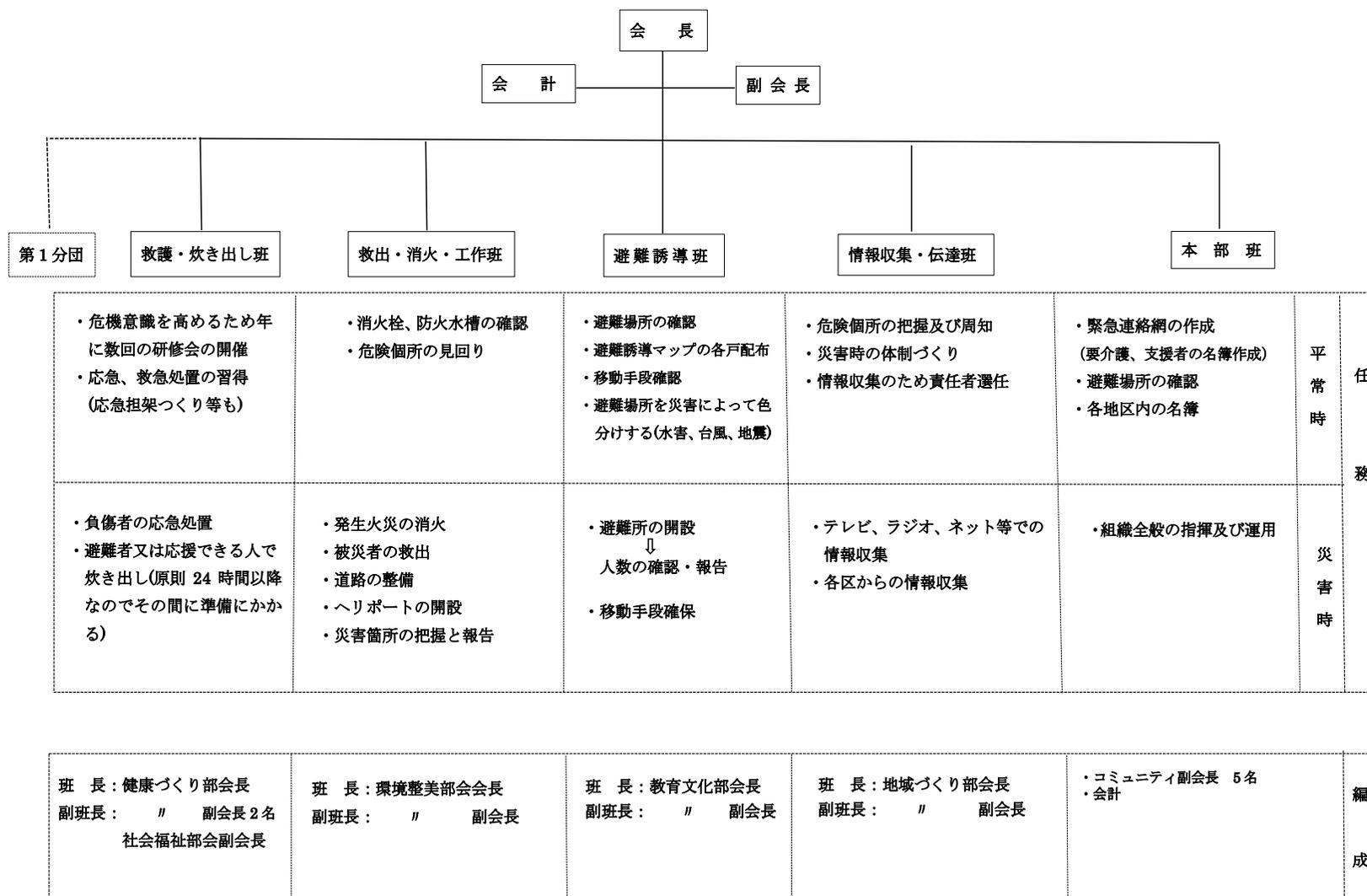
- 河川
- 道路
- 地区境界



平成25年3月発行 松末コミュニティ自主防災会・碧江市役所
 （このマップに関するお問い合わせ先）
 碧江市役所 総務部 防災課 電話：0949-22-1111、1121、0949-22-0418 Email: scc@city.kariya.lg.jp

自主防災組織図

松末コミュニティ自主防災会 組織図



防災個人カード（夫婦）

要支援者		男	昭和	年 月 日生（ 歳）
		女	大正	年 月 日生（ 歳）
住 所	朝倉市		☎	
血液型	夫 型 ・ 妻 型		留意事項	

《緊急連絡先》NO1 氏名 続柄 携帯	《緊急連絡先》NO2 氏名 続柄 携帯
-------------------------------------	-------------------------------------

— 民生・児童委員 —	— 避難方法 —
--------------------	-----------------

	本人	— 避難場所 —
--	-----------	-----------------

災害時支援者 NO1	災害時支援者 NO2

かかりつけ 医療機関	夫： 妻：	電話番号	
---------------	----------	------	--

病歴等（治療中の疾患など）

夫： _____ 妻： _____

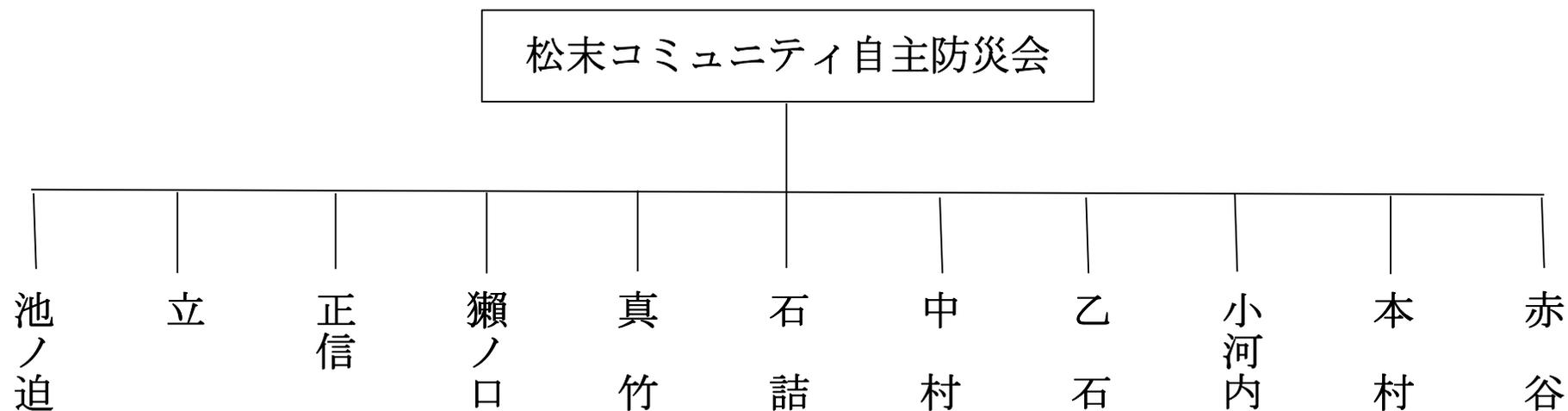
特記事項

夫： _____ 妻： _____

カード作成日	年 月 日	行政区	
--------	-------	-----	--

※ 個人情報につき取扱い注意！

■松末コミュニティ自主防災会の系統図



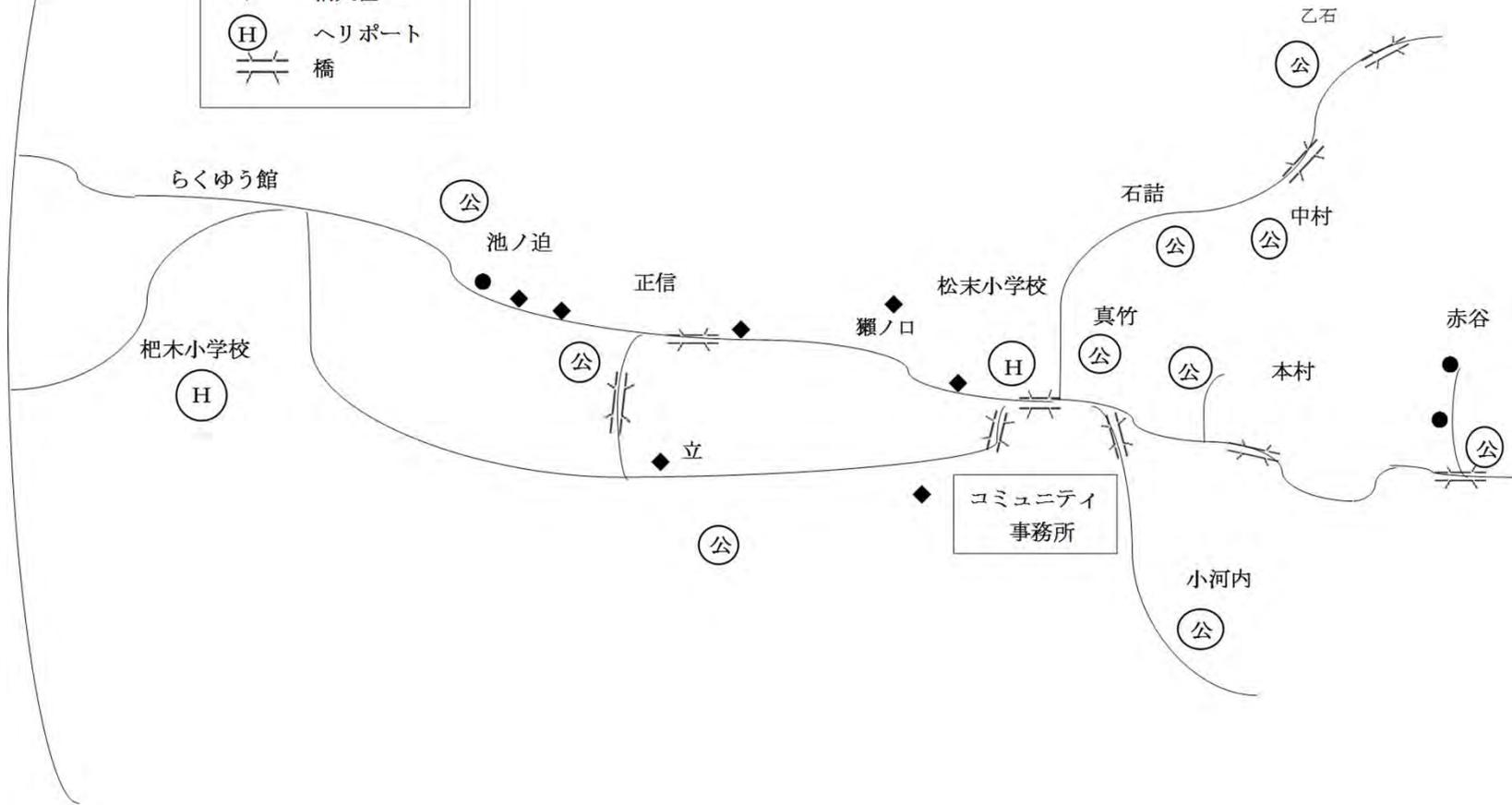
各行政区ごとの防災班

国道 386

優先啓開道路網及びヘリポート位置 (消火栓、防火水槽位置)

別紙 3

- | | |
|-----|--------|
| — | 優先啓開道路 |
| ⊙ 公 | 地区公民館 |
| ● | 防火水槽 |
| ◆ | 消火栓 |
| ⊙ H | ヘリポート |
| ≡ | 橋 |

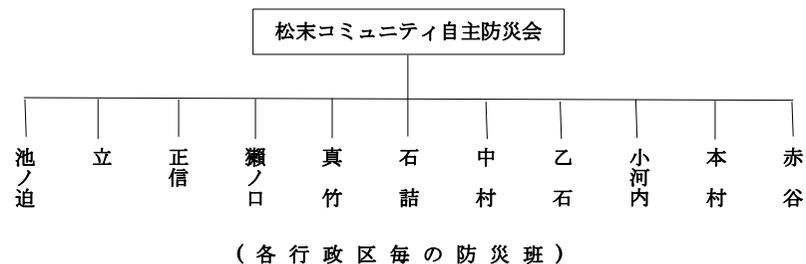


緊急地震速報訓練について

【概要】

消防庁が定期的に行っている緊急地震速報訓練に朝倉市も参加し、朝倉市災害対策本部(防災交通課)と各地区自主防災会との連絡体制を確実に把握するため行われます。松末コミュニティ自主防災会は、市の取り組みと連動し次の訓練を行います。

■松末コミュニティ自主防災会の系統図



■日 時 平成 28 年 10 月 4 日(水) 10 時

■情報伝達方法

- ・防災行政無線(屋外子局)
- ・オフトーク

■松末コミュニティ自主防災会の取り組み

目的・各防災班(各行政区)と松末コミュニティ自主防災会(本部)との連絡体制を確実に把握する

事前の取り組み

- ・各防災班(各行政区)は、区会長を最高責任者とし、災害発生時、区域内に不在の場合もあり得るので指揮系統を確立しておくこと

発災(訓練放送)時の報告

- ・最高責任者は、区域内を巡回し、本部へ状況報告をする
(最高責任者名、所在場所、連絡先TEL)
- ・併せて、屋外子局の音量等についても報告する



トラロープを使ったの避難訓練







救助訓練





4、平成29年九州北部豪雨を被災して

中山間地に於ける日本で最初で最大の災害

朝倉市の平年7月の月間雨量 354.1mm

当日の雨量 黒川地区 9時間(12時~21時) 774mm

気象庁観測史上最大記録(東京大島) 12時間 707mm

松末小学校 単位時間 137mm 雨量 412mm以降欠測

降水量 線状降水帯

流出土砂 筑後川右岸流域 1,100万 m^3
(赤谷川流域 290万 m^3)

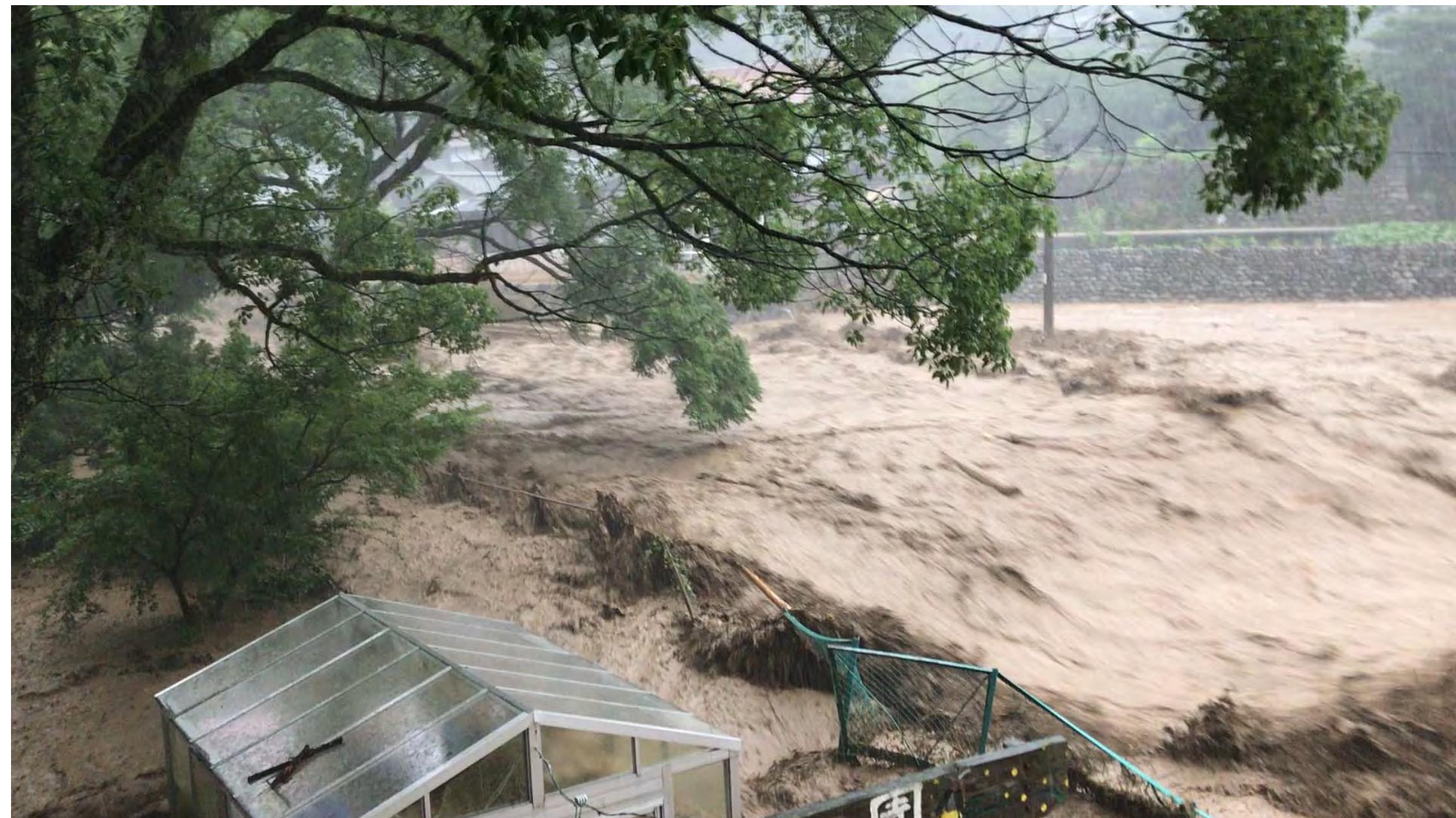
流木 21万 m^3

松末地域に於ける人的被害 19名 安否未確認者 1名



ホタル公園





















2017/07/05





















5、復興・復旧に向けての対応

○被災後の状況

- ・分散化した避難所(松末地域住民が避難した公設避難所)

杷木2、甘木2

- ・住宅提供情報の遅れ 知人宅、親せき宅、みなし仮設、仮設住宅
- ・生活道路、飲料・生活用水、電気等の不備

※現在松末地域内での居住者 40%未滿



地域コミュニティの崩壊

○復興に対する思い

・復旧ではどうにもならない → 改良復旧

・情報不足、積極的な情報提供を

・所管の違いによる住民の戸惑い

・選択肢のない関係機関の提案

・心安らぐ 行政からの提案・説明なし

住民主催の
説明会、学習会の開催

集落単位の学習会
(九大支援団の支援)

7、防災・減災に向けて自分たちで出来ること

- 防災・減災についての意識を変えなければ
 - ・くり返される災害
 - ・他人事、よそ事
- 想定外の想定を想定してもいいのでは
- 地域の防災意識の啓発 防災士の養成
- 緊急時 行政には頼れない

自助 (自分の命は自分で守る)

- ・日常生活における防災・減災の意識化

共助

- ・日頃からの近所のつきあい、声掛け
- ・地域ぐるみの防災・減災への心がまえ

○自主避難所、避難所の設置及び拡充

- ・集落単位の自主避難所
- ・せめて谷ごとの公設避難所
- ・柔軟な公設避難所（垂直避難、隣接行政機関）

○情報の収集、伝達

- ・テレビ、ラジオ
- ・行政防災無線
- ・地域放送
- ・雨量計
- ・故老等の話

※自分の命は自分で守る 常日頃からの心がけ判断、行動力

道のりは遠いけれど 松末は再生します

多くのご支援 ご援助に感謝します

